

日立労基協だより

—第21号—

発行所
日立市幸町 1 丁目 21 番 2 号
日立商工会議所会館 1 階
社団法人 日立労働基準協会

電話 (0294) 23 - 3431
E - mail:roukikyo@jsdi.or.jp
編集兼発行人 大内 傳之助

平成二十二年 全国安全週間説明会を開催

六月四日(金)、日立労働会館において、各企業の安全衛生管理責任者及び担当者二百五十名が参加され、平成二十二年全国安全週間説明会が、日立労働基準監督署のご後援により、盛大に開催されました。

説明会は、館野副会長の開会のことばから始まり、稲垣会長より主催者挨拶、寺門署長より来賓挨拶をいただきました。

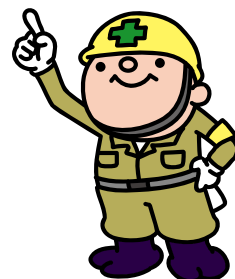
続いて「全国安全週間実施要綱」等について、日立労働基準監督署の東海林第三方面主任監督官より説明をいただき、また、「ハローワークから求人申し込みのお願い」について、日立公共職業安定所の水野統括職業指導官より説明をいただきました。

特別講演は、株式会社はとバス(元)社長の宮端清次氏より、「はとバス再建から得た教訓〜安全安心のための経営戦略〜」と題した講演をいただきました。宮端氏は、仕事から学び取った教訓として、現状維持は破壊となること。時代や環境の変化に機敏に対応し、変えるべきものと変えてはいけないものを峻別する必要があること。また、ヒューマンエラーは責任追及ではなく原因追究をやること。部下を育てるためには、人格ではなく考え方や行動をしかることなどと話されました。参加者は最後まで熱心に聴講されておりました。

最後に坪和副会長の閉会のことばがあり、盛会のうちに終了しました。

平成二十二年
全国安全週間スローガン

『みんなで進めようリスクアセスメント
めざそう職場の安全・安心』



実施要綱等の説明 東海林第三方面主任監督官



特別講演 宮端 清次氏

就任のご挨拶



(社)日立労働基準協会

会長 稲垣 直人

本年度より、当協会の会長を務めさせて頂くこととなりましたので、この場をお借りしまして、ご挨拶を申し上げます。

会員事業場の皆様には、平素より当協会の運営に際しまして、多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、日立労働基準監督署のご支援により、各種事業が順調に実施できておりますことに感謝申し上げます。

さて、茨城県における労働災害防止重点施策として、平成二十一年度を初年度とするリスクアセスメント普及三カ年計画が示されており、今年度は二年目となります。当協会と致しましても、この労働基準行政に沿った活動を展開するよう努めており、今年度は従来より実施して参りました危険予知訓練リーダー研修会に替え、リスクアセスメント担当者研修会を開催することと致しましたので、是非、積極的な参加を宜しくお願い申し上げます。

日立労働基準監督管内における休業四日以上之死傷災害の発生状況を見ても、平成二十一年度は前年度比で四十七件も減少しております。これは経済活動の停滞によるものとも言われておりますが、各事業場の地道な安全活動の成果ではないかと思えます。

しかしながら、五年や十年といった中長期的な視点では、労働災害の発生状況に大きな変化は認められず、下げ止まりの傾向にあります。この点から考えますと、安全活動を従来の延長線上で実施致しましても成果は期待出来ないものと思われまます。安全活動が形式的な活動になってないか、安全スタンプだけが満足している活動になってないかよく確認し、実効ある活動を展開され、多くの事業場で無災害を達成して頂きたいと思えます。

安全衛生を取り巻く環境も多くの課題がありますが、会員事業場並びに日立労働基準監督署のご協力を賜りながら、当協会と致しましては、少しでも皆様とのニーズに応えられるよう事業を運営していく所存でありますので、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、会員事業場の皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。

就任のご挨拶



日立労働基準監督署

署長 寺門 行輝

四月一日付で、日立労働基準監督署長を拝命しました。よろしくお願いたします。

当署は、二十数年前に安全衛生担当主任として勤務して以来、二回目の勤務となります。当時は、常磐自動車道の工事が最盛期を迎えており、日立北インターチェンジ以北、県境までの切土工事・橋梁工事等の現場に度々足を運びました。

当時、管内の休業四日以上之死傷災害は年間五百件近く発生しておりましたが、最近では年間二百件を割るところまで、大幅な減少をみております。これもひとえに、管内の関係労使の方々が、労働災害防止に向けて真摯に取り組んで来られた賜物であり、敬意と感謝を申し上げます。

さて、県内の景気は、製造業を中心に景況感も改善傾向にありますが、雇用情勢は、五月の有効求人倍率が〇・四六倍と、依然として厳しい状況が続いております。

当署の窓口にも、解雇や休業手当、時間外労働手当の不払い等の相談が依然として少なからず寄せられているところです。

このような中、当署といたしましては、引き続き、当行政の基本的使命である適正な労働条件の確保や安全衛生の確保改善に全力で取り組み、安全にかつ安心して、活き活きと働ける職場の実現を目指すとともに、不幸にして被災された方とご家族の生活の安定のため労災保険の迅速給付に努めてまいります。

皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成 22 年度 定期総会を開催



来賓祝辞 植松労働局長

平成 22 年度 (社) 日立労働基準協会の定期総会が、5 月 21 日 (金) ホテル日航日立において開催されました。

職員常任理事が議長に選出され、平成 21 年度事業報告・収支決算報告、平成 22 年度事業計画案・予算案並びに役員の一部改選案が提案され、審議の上原案通り可決承認されました。なお、今回の役員改選で会長が交代になり柴田文弘氏が退任、稲垣直人氏が就任されました。

当日は、ご来賓として茨城労働局長の植松弘様、日立労働基準監督署長の寺門行輝様、日立市産業経済部長の豊田泰二様にご臨席を賜り、ご祝辞をいただきました。

出席者は理事・監事 21 名、会員 39 名、委任状 386 名で合計 446 名でした。

改選役員紹介

役職	氏名	事業所名
会長	稲垣 直人	(株)日立製作所 日立事業所
副会長	舘野 博	日立化成工業(株) 山崎事業所
常任理事	平沼 一之	日立アプライアンス(株) 多賀事業所
〃	佐藤 元彦	J X 日鋳日石金属(株) 日立事業所
〃	須藤 一成	ユニマテック(株)
理事	黒羽 稔	東京電力(株) 日立営業センター
〃	鳥羽田 英夫	(株)常陽銀行 日立支店
〃	吉田 照夫	(株)サンユーストアー 本部
〃	野村 達也	日本ケミコン (株)高萩工場

日立労働基準監督署 人事異動 新任職員紹介

第二方面主任監督官 中村 剛

日立監督署第二方面に赴任してまいりました。前任地は龍ヶ崎監督署で、安全衛生業務を主に担当しておりました。日立監督署第二方面の担当は労働条件であります。至らぬ面も多々あるかと思いますが、皆様のお役に立てるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第三方面主任監督官 東海林 健史

土浦監督署から赴任してまいりました。日立監督署での勤務は初めてであり安全衛生業務を担当しております。日立監督署での勤務は初めてであり管内の豊かな自然環境に触れながら勤務できることを楽しみにしております。

大変微力ではございますが、より一層の労働災害防止のために努めていく所存ですので、どうぞよろしく願います。

第一方面 労働基準監督官 藤井 靖弘

今年の四月一日より新任労働基準監督官として日立監督署に着任いたしました。日立監督署が監督官として初めての勤務となりますので、ここでの勤務が私にとって非常に印象深いものになるかと思っております。皆様にはご迷惑をお掛けすることになるかと思いますが、少しでもお役に立てるように日々業務に励んでまいりますので、どうかよろしく願います。

労災課長 青木 豊

古河監督署から赴任してまいりました。日立監督署への勤務は初めてであり、毎朝、海を眺めながらの電車通勤を新鮮に感じております。

労災保険に関する業務の迅速・適正な処理に努め、信頼される監督署を目指したいと思っておりますので、会員の皆様方のご支援・ご協力を賜りますようよろしく願います。

労災課補償主任 猪狩 星湖

茨城労働局労災補償課から赴任してまいりました。監督署勤務は三署目になります。日立監督署の勤務は初めてであり、新鮮な日々を過ごしております。至らぬ点が多々あるかと思いますが、誠心誠意日々の業務に励んでまいりますので、よろしく願います。

平成二十二年度 優良従業員表彰式を挙行

五月二十一日(金) ホテル日航日立において、(株)日立労働基準協会による平成二十二年度優良従業員表彰式が挙行されました。

会員事業場より推薦をいただいた七十三名の優良従業員に対し、表彰状と記念品が手交され、ご来賓の寺門日立労働基準監督署長よりご祝辞をいただきました。

最後に受賞者を代表して、(株)日本 A E パワーシステムズ国分事業所の菊池豊一氏から謝辞が述べられ、表彰式は滞りなく終了いたしました。式後受賞を記念して集合写真の撮影があり、写真は後日受賞者に送付されました。

今年度受賞された方々は下記のとおりです。



受賞者代表 謝辞

受賞者紹介

氏名	事業場	氏名	事業場
菊池 豊一	(株)日本 A E パワーシステムズ国分事業所	村井 清孝	日立電線ファインテック(株)
田所 典之	日立地区通運(株)	小沼 進	(株)新和製作所
石井 勉	日立土木(株)	木村 保雄	(株)高萩サービスセンター
寺門 俊男	黒川建設(株)	平井 正己	日立製線(株)
松本 克廣	NOK クリューバー(株)	伊藤 勝則	日立電線商事(株)茨城支社
川野辺 孝	日立化成工業(株)山崎事業所	小林 均	(株)日立ライフ
白鳥 進一	(株)亀屋工業所	木幡 和男	(株)大友製作所
大熊 健一	(株)環境科学研究所	原 昭次	東京発電(株)茨城事業所
神永 賢治	日曹ファインケミカル(株)磯原工場	赤津 和行	東京電力(株)日立営業センター
飛田 好道	(株)沢昌製作所	仙波由美子	アステラスファーマケミカルズ(株)
宇野 真一	茨城電機工業(株)	石川 英敏	ユニマテック(株)
和田 松夫	泉商事(株)第一工場	太田 茂	日本ケミコン(株)高萩工場
内田 茂	(株)友工社	梅原 達雄	日立多賀テクノロジー(株)
鈴木 善明	A E 機器エンジニアリング(株)	石川 誠治	日立原町電子工業(株)
吉成 敏雄	常陽電機工業(株)	鈴木 安芳	(株)日立茨城テクニカルサービス
佐川 幸夫	(株)小澤鐵工所	萩谷 保	(株)日立茨城テクニカルサービス
宮田 正人	鈴縫工業(株)	小川ひとみ	(株)武蔵野化学研究所磯原工場
根本 信	(株)秋山工務店	大高 勇	(株)小林製作所
津根 豊	(株)秋山工務店	沼田 芳孝	(株)アイメタルテクノロジー北茨城素形材工場
仲村 忠夫	(株)茨城サービスエンジニアリング	枝川 彰	日立電線(株)電線工場
白井 豊	高萩大建工業(株)	永山 泉緑	日立電線(株)日高工場
藤田 真義	(株)岡部工務店	岡部 公夫	日立電線(株)日高工場
田巻 栄一	(株)日立製作所日立事業所	御代 眞吾	(株)ハイベック
檜村 正光	(株)日立製作所日立事業所	鈴木 靖	(株)日昌製作所
久保木安男	(株)日立製作所日立事業所	古茂田朋克	(株)コーヨー
安島 政弘	(株)日立製作所日立事業所	渡邊 滋	(株)日立工業所
須藤 義明	(株)ユーメック	竹内 雅昭	S M K (株)ひたち事業所
井瀬 譲児	(株)ジーエス茨城製作所	助川 武行	日立アプライアンス(株)多賀事業所
中村 英明	ビーエフ工業(株)磯原工場	小祝 則親	日立アプライアンス(株)多賀事業所
家田 忠和	新宇佐美鉄工(株)	栗原四男寿	(株)日立製作所情報制御システム社
石 信子	日本醸造工業(株)	鈴木 信広	(株)日立製作所情報制御システム社
平野貢一郎	(株)大村工業所	綱川 市朗	(株)日立製作所情報制御システム社
菊地 稔	J X 日鉱日石金属(株)日立事業所	伊藤 博之	J X 日鉱日石金属(株)磯原工場
高林 利光	J X 日鉱日石金属(株)日立事業所	渡邊 昭勝	日立電設工事(株)
須中 公夫	(株)照栄製作所	後藤 真	マックスファスニングシステムズ(株)
大久保とし子	森六プレジジョン(株)	神代 孝博	日立設備エンジニアリング(株)
奈良 康夫	丸善電機工業(株)		

日立労働基準監督署からのお知らせ

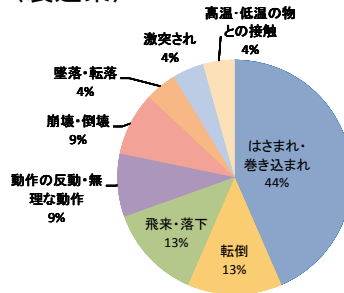
平成22年上半期における管内の労働災害発生状況(速報)

	平成22年	前年同期	増減
食料品製造業	3	4	-1
繊維工業			
衣類その他の繊維製品製造業			
木材・木製品製造業	1	1	
家具・装備品製造業			
パルプ・紙・紙加工品製造業	2		+2
印刷・製本業			
化学工業	2	5	-3
窯業・土石製品製造業	1	2	-1
鉄鋼業	1		+1
非鉄金属製造業	4	1	+3
金属製品製造業	6	4	+2
一般機械器具製造業		1	-1
電気機械器具製造業	2	5	-3
輸送用機械器具製造業	1	3	-2
電気・ガス・水道業			
その他の製造業		1	-1
小計	23	27	-4
鉱業			
建設業	7	① 11	-4
運輸交通業	6	9	-3
貨物取扱業	2		+2
農業			
林業	1		+1
畜産業		1	-1
水産業	1		+1
商業	② 8	4	+4
金融広告業			
通信業	2	3	-1
教育・研究業			
保健衛生業	5	6	-1
接客娯楽業	① 3	3	
清掃・と畜業	3	4	-1
その他の事業	1	3	-2
合計	③ 62	① 71	-9

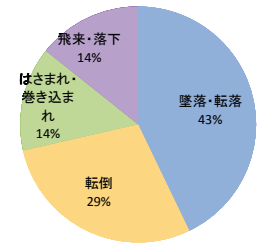
1月から6月末までの平成22年災害発生件数(休業4日以上)
(7月10日現在)○は死亡で内数

・事故の型別災害発生の割合

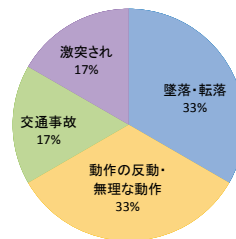
〈製造業〉



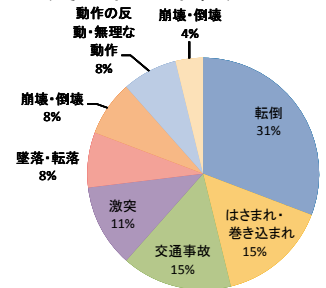
〈建設業〉



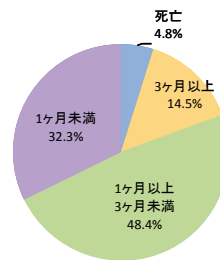
〈運輸交通業〉



〈その他の業種〉



・負傷の程度



平成22年発生 死亡災害事例

事業の種類	職 種 年 齢	事故の型	災 害 の 概 要
		起因物	
接客娯楽業	施設管理 40歳代	激突	修繕塗装用足場を設置したまま遊具施設(ジェットコースター)の試運転をしたところ、搭乗していた被災者が足場部材に激突した。
		足場	
商業	新聞配達員 50歳代	交通事故(道路)	原付バイクで集金先に向かう途中、片側一車線の国道上のセンターライン付近で右折のため対向車線の車の通過を待っていたところ、後方から走行してきたトラックに激突された。さらにバイクは対向車線に押し出され、反対車線を走行してきた自動車にも激突された。
		トラック	
商業	新聞配達員 40歳代	交通事故(道路)	朝刊配達のため原付バイクにて走行中、路面が凍結していたためスリップし電柱に激突した。
		乗用車・バス・バイク	

育児・介護休業法が変わりました！ (平成 22 年 6 月 30 日施行)

我が国における急速な少子化の進行等を踏まえ、男女ともに子育てや介護をしながら働き続けることができる雇用環境を整備するため、育児・介護休業法が改正され、一部の規定を除き、平成 22 年 6 月 30 日から施行されました。そのため、以下の内容について規定を整備する必要があります。

● 改正育児・介護休業法のポイント

☑ ① 育児休業制度

【解説】

父親も子育てができる働き方の実現を図るため、次のように改正されました。

- ・父母がともに育児休業を取得する場合、育児休業取得可能期間を、子が 1 歳から 1 歳 2 か月に達するまで延長できる。
- ・妻の出産後 8 週間以内に父親が育児休業を取得した場合、特例として、育児休業の再度の取得を可能とする。
- ・労使協定により専業主婦の夫などを育児休業の対象外にできるという法律の規定を廃止し、すべての父親が必要に応じ育児休業を取得できるようにする。

☑ ② 子の看護休暇制度

【解説】

養育する小学校就学の始期に達するまでの子が 1 人の場合は年 5 日、2 人以上の場合は年 10 日とされます。また、子に予防接種（インフルエンザ予防接種など、予防接種法に定める定期の予防接種以外のものも含まれます）又は健康診断を受けさせることが取得事由として追加されました。

☑ ③ 介護休暇制度

【解説】

要介護状態にある対象家族の介護その他の厚生労働省令（※）で定める世話を行う労働者は、事業主に申し出ることにより、要介護状態にある対象家族が 1 人の場合は年 5 日、2 人以上の場合は年 10 日を限度として、介護休暇を取得することができます。

※「その他の厚生労働省令定める世話」とは、①対象家族の介護、②対象家族の通院等の付き添い、対象家族が介護サービスの提供を受けるために必要な手続きの代行その他の対象家族に必要な世話をいいます。

☑ ④ 短時間勤務制度の措置

【解説】

事業主は 3 歳に満たない子を養育する労働者について、労働者が希望すれば利用できる短時間勤務制度を設けることが義務づけられました。短時間勤務制度は、1 日の所定労働時間を原則として 6 時間とする措置を含むものとしなければなりません。「原則として 6 時間」とは、1 日の所定労働時間を 6 時間とすることを原則としつつ、通常の所定労働時間が 7 時間 45 分である事業所において短縮後の所定労働時間を 5 時間 45 分とする場合などを勘案し、短縮後の所定労働時間について、1 日 5 時間 45 分から 6 時間までを許容する趣旨です。

☑ ⑤ 所定外労働の免除

【解説】

3 歳に満たない子を養育する労働者が請求した場合には、事業主は、その労働者を、所定労働時間を超えて労働させてはならないこととなりました。

● 様式、資料等のご案内

- ・改正育児・介護休業法の概要、今後の最新の情報は厚生労働省ホームページ、茨城労働局ホームページをご覧ください。
- ・ホームページでは改正育児・介護休業法（平成 22 年 6 月 30 日施行）にかかる省令・指針・通達・パンフレット・規定例等をダウンロードすることができますので是非ご活用ください！

➤ 厚生労働省ホームページ

<http://www.mhlw.go.jp/topics/2009/07/tp0701-1.html>

➤ 茨城労働局ホームページ

<http://www.ibarakiroudoukyoku.go.jp/index.html>

● 改正育児・介護休業法のお問い合わせ先

茨城労働局雇用均等室

〒310-8511 水戸市宮町 1-8-31

電話：029-224-6288

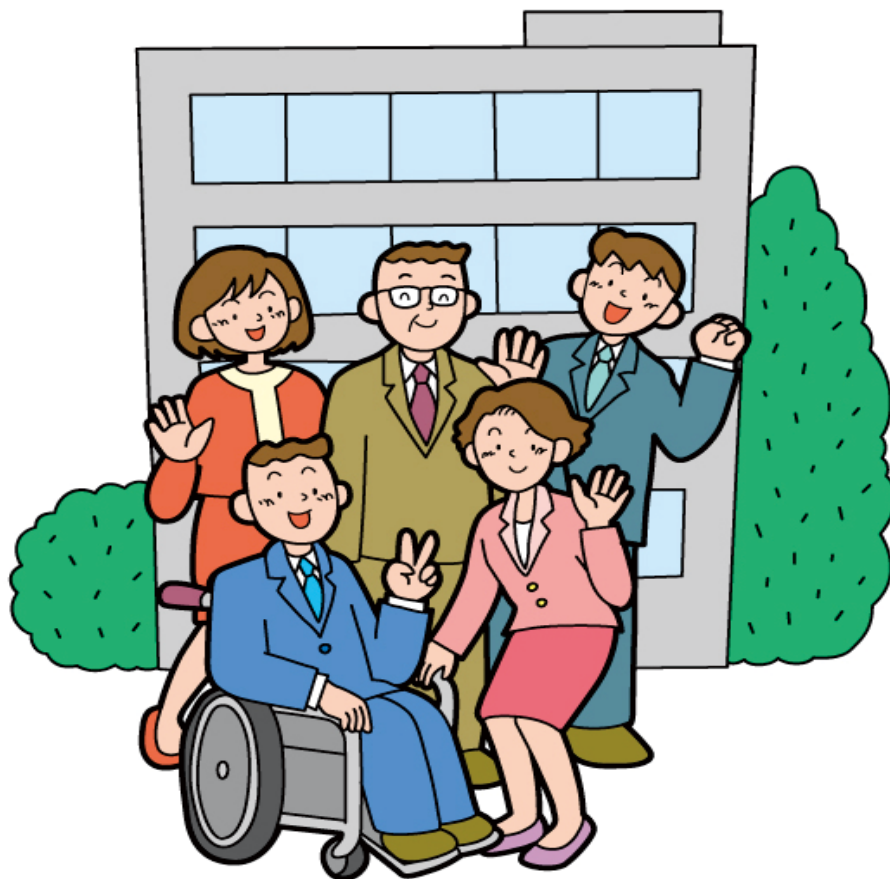
FAX：029-224-6265

ハローワークからのお知らせ

障害者就職面接会

平成22年度 前期

～ひとつの理解が大きな希望へ～



水戸会場 9月15日(水)

開催時間 13:00～15:30

ホテルレイクビュー水戸

水戸市宮町1-6-1

日立会場 10月7日(木)

開催時間 13:00～15:30

国民宿舎「鶴の岬」

日立市十王町伊師640

筑西会場 10月15日(金)

開催時間 13:00～15:30

結城市民情報センター

結城市国府町1-1-1

土浦会場 10月8日(金)

開催時間 13:00～15:30

ホテルマロウド筑波

土浦市城北町2-24

鹿嶋会場 10月14日(木)

開催時間 13:00～15:30

鹿島セントラルホテル

神栖市大野原4-7-11

求人・求職募集中

詳しいお問い合わせは、
お近くのハローワークまでお願いします。

[主催] ハローワーク・厚生労働省茨城労働局・茨城県

※各会場とも受付は12:30からとなります。

平成 22 年度 事業計画 (9 月以降の協会行事等)

月	行 事	場 所 ・ 他
9 月	日立地区安全衛生大会 (10 日)	日立労働会館
11 月	労働条件実務講習会 (監督署共催)	日時・場所 後報
11 月	安全衛生研修会 (工場見学・特別講演他) (19 日)	詳細 後報
1 月	第 2 回役員会 (28 日)	ホテル天地閣
1 月	日立労基協だより第 22 号発行	
そ の 他 の 行 事		
9 月	免許 (学科) 出張試験 (5 日)	水戸 茨城大学
10 月	茨城県産業安全衛生大会 (5 日)	ホテルレイクビュー水戸
10 月	全国産業安全衛生大会 (6 日～8 日)	開催地 福岡市

今後の講習・教育等開催案内 (8 月以降)

	種 別	開 催 日
技能講習	玉掛け	8/26～28 9/30～10/2 12/9～11 2/3～5
	特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者	9/15～16 12/7～8
	有機溶剤作業主任者	8/24～25 11/10～11 2/16～17
	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者	10/26～29 2/22～25
	ガス溶接	9/24～25 2/18～19
	フォークリフト運転 (学科)	9/2 11/5 1/13
特別教育	アーク溶接	11/12～13
	クレーン運転	10/22～23
	研削といし (自由研削)	1/22
	研削といし (機械研削)	3/11～12
	プレス・シャー	12/3～4
電気 (低圧) 取扱業務	9/17～18	
講習会	職長教育	9/28～29 11/16～17 1/18～19 3/2～3

- ※ 1. 学科の会場は原則として日立商工会議所会館です。
 2. 開催日は講師及び会場の都合等により変更になることもありますので、各種別毎の開催案内にてご確認下さい。

日立労働基準監督署の窓口案内

第一方面	就業規則届、寄宿舎規則届の受付
第二方面	適用事業報告、時間外・休日労働協定届の受付
総合労働相談コーナー	賃金、労働時間、解雇等の申告相談 最低賃金、家内労働関係の相談 その他一般労働条件の相談
第三方面	建設工事計画届、機械等設置届の受付 労働者死傷病報告の受付 ボイラー、クレーン等設置届の受付 その他安全衛生関係の相談
労 災 課	労災保険補償給付請求書の受付 労働保険の加入手続き、申告書等の受付 その他労災補償関係の相談
業 務 課	庶務、会計、賃金統計調査、その他